

教育総合展

5月11日(水)、「教育総合展(会場:東京ビッグサイト)」内で開催されたセミナー「**これからの保育**」を聴講しました。
日本保育協会青年部の3名の方による取組事例紹介が中心であり、
➤ 保育所からのまちづくり(地域商店との交流事例)
➤ ICTを活用した教育・保育
等について紹介がなされました。



幼児教育・保育において、量だけではなく質が大切なことは、言うまでもありません。

「デジタルネイティブ世代の子供に対し、

テクノロジーを有効活用するとともに、「**教育・保育者の質**」と「**地域との関わり**」をより大切にしていく必要がある」との指摘は、私自身も同感であり、杉並区の子供施策全般にわたり、必要な視点であると思います。



自治体総合フェア

5月18日(水)、「自治体総合フェア(会場:東京ビッグサイト)」内で開催されたセミナー「**激甚化する水害からどのようにして命と暮らしを守るのか**」を聴講しました。



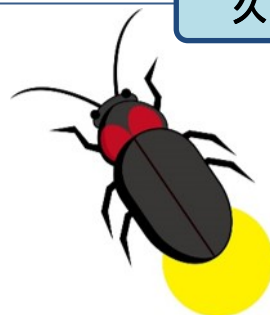
数多くの被災地の画像を例示しながら、

- 泥の後始末や災害廃棄物処理の大変さ
 - タイムライン(防災行動を時系列で整理した計画)の重要性
 - 避難訓練の注意点(対象災害により避難方法は異なる)
- 等が示されました。



杉並区でも、平成17年9月の記録的な集中豪雨により、甚大な浸水被害が生じました。**ハード面の対策を着実に進めるとともに、ソフト面の対策にも留意**していきたいと思っています。

久我山ホタル祭り



6月4日(土)・5日(日)、3年ぶりに「久我山ホタル祭り」が開催されました。

私も、中央緑地公園会場の事前設営(1日夜)、撤収(7日夜)作業に携わるとともに、祭り当

日の4日・5日は、主に公園会場で来場者休憩用の机・椅子の設営・清掃・撤去作業やごみ箱の管理(ごみ袋の交換)に携わりました。



公園会場では、多くの子育て世代のお父さんにお手伝いいただきました。「**地域**と「**人**」をつなぐ機会には、今後も積極的に関わっていききたいと思います。

ゲストティーチャー

5月2日(月)及び19日(木)、区立小学校にて**運動会表現種目**のゲスト

ティーチャーとして**授業に参加**しました。



毎年授業に参加させていただくことで、その時々の子供達の様子を現場で実感することが出来ます。今後も、呼んでいただける限り、「**地域ぐるみで子供達を見守り、育てる環境づくり**」を実践していきたいと思っています。

次回の定例区議会(令和4年第3回定例会)は、9月～10月に開催予定です。

区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

FAX:03-3247-8660 もしくは E-Mail:ikuma@gakushikai.jp



杉並区議会議員(無所属) 岩田いくま 区政報告

第75号(令和4年夏号)

発行:岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103
TEL/FAX:03-3247-8660 E-Mail:ikuma@gakushikai.jp
HP:http://ikuma-iwata.net (←毎日更新しています!)

岩田いくま(生真)略歴:昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員。令和元年5月より5期目。
趣味:バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。
家族:妻、長男(19歳)、長女(16歳)、次男(14歳)。

P.1 令和4年度一般会計補正予算
(第1号～第3号)の全体像
P.2 補正予算(第3号)

P.3 議会での活動 及び 調査活動①
P.4 調査活動②／地域での活動

総額 約58億円の補正予算 ～ 新型コロナ対応も3年目に ～

令和4年度一般会計予算として、第2回定例区議会閉会(6月9日)までに、新型コロナウイルス感染症対応を主とする補正予算が3回編成されました。**私は、緊急性・必要性から、全ての補正予算に賛成**しました。なお、各補正予算のうち第3号については、事業の詳細を2ページでご報告しております。

議決日	補正予算	総額	盛り込まれた事業の例
3月16日 (第1回定例会)	一般会計(第1号)	1億8,029万円	中小企業支援(信用保証料補助)
			コロナ入院患者治療後の転院支援
			国民健康保険被保険者の負担軽減
4月21日 (第2回臨時会)	一般会計(第2号)	2億6,755万6千円	コロナワクチン4回目接種準備経費
			生活困窮者自立支援金支給
			西荻区民事務所／西荻南区民集会所移転
6月9日 (第2回定例会)	一般会計(第3号)	53億2,734万2千円	コロナワクチン4回目接種経費
			消耗品購入等コロナ対応経費(年度下半期分)
			国の『コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」』対応
			子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種経費



令和2年度及び3年度は、第2回定例会(6月)までに5回の補正予算が編成されておりましたので、近2年よりは落ち着いた感があります。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻等新たな不安要因もあり、基礎自治体である**杉並区においても、区民の生活を守るために、機動的な対応が求められます。**

国・都の動向も見据えながら、必要な施策を提言するとともに、区の取組を引き続きチェックしていきたいと思っています。

補正予算(第3号)：6月9日議決

6月2日(木)、私も所属する総務財政委員会が開催され、一般会計補正予算(第3号)の審査が行われました。以下、その一部を取り上げます。

コロナワクチン4回目接種経費

国の通知を受け、4回目接種の対象者は①60歳以上の方②18歳以上60歳未満の「基礎疾患を有する方」「その他重症化リスクが高いと医師が認める方」になります。

補正予算には、接種費用や集団接種会場の運営に係る費用、コールセンター委託費用等が盛り込まれました。

委員会質疑においては、「基礎疾患を有する方」の判断基準等を確認しました。



消耗品購入等コロナ対応経費(年度下半期分)

年度上半期分のコロナ対応経費(手指消毒剤等消耗品や、PCR検査実施医療機関への運営補助等)は、一般会計当初予算において盛り込まれておりました。引き続き対応が必要であることから、年度下半期分の経費が盛り込まれました。



国の『コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」』対応

◆住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付(令和4年度に新たに住民税が非課税となった世帯等へ、**1世帯当たり10万円**を給付)

◆子育て世帯生活支援特別給付金支給(低所得の子育て世帯へ、**子供1人当たり5万円**を支給)等が盛り込まれました。

委員会質疑においては、補正予算が可決された場合の、今後のスケジュール等について確認しました。

子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種経費

杉並区では、厚生労働省の通知を受け、**令和4年度から子宮頸がんワクチンの接種勧奨を再開**しております。

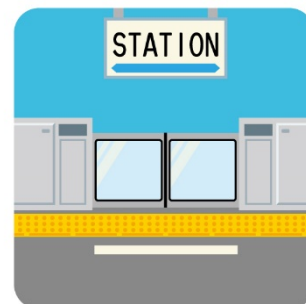
今回の補正予算では、積極的勧奨を差し控えていた期間(平成25年6月～令和4年3月)に定期接種の対象であった女性(平成9年度～平成17年度生まれ)に対する、キャッチアップ接種に必要な経費が盛り込まれました。

委員会質疑においては、補正予算で見込んだ人数とその積算根拠等を確認しました。

その他

◆遺贈により取得した用地を公園として活用するための経費

◆京王井の頭線**久我山駅**におけるホームドア設置助成(昨年の車内刺傷事件を受けた仕様変更による増額経費)等が盛り込まれております。



総額53億円強にのぼる補正予算ですが、
➢ そのうち**52億円弱が、コロナ関連**であること
➢ 財源として、**51億円強が国・都支出金**であること
➢ コロナ関連以外の事業も、必要性が認められること等から、補正予算(第3号)に賛成しました。

なお、教育分野において、「財源更正」という、歳入に新たな国庫支出金(国の補助金)を活用する対応がなされ
2 ておりましたので、**今後も国や都の支出金が見込めるものは、適切に活用**してほしい旨、付言しました。



議会活動



3月30日(水)、私も所属する文教委員会が開催され、
◆杉並区教育ビジョン2022推進計画(案)
◆杉並区子ども読書活動推進計画(令和4～6年度)(案)について報告を受け、質疑を行いました。



質疑に際しては、

◆総合計画(区政全般について、基本構想実現の具体的道筋となる計画)と教育ビジョン2022推進計画(案)の整合性

◆各計画における、現在の計画と新しい計画(案)との差異

を中心に、内容及び**教育委員会の考えを確認**しました。

特に、現在の教育ビジョン推進計画には盛り込まれていながら、新しい教育ビジョン推進計画(案)には盛り込まれていなかった、

- 職場体験学習の実施
- 認知症サポーター小学生養成講座
- 薬物乱用防止教室の実施
- 土曜日学校の支援、放課後子ども教室の支援について、**今後も実施していく**(但し、既に根付いている等の理由から、計画には記載していない)旨の答弁を得ました。

所属委員会等変更

5月20日(金)をもって、所属委員会等が変更となりました。

これまでの1年間は、

- 常任委員会…文教委員会
- 特別委員会…議会改革特別委員会
- 議会運営委員会
- 各種審議会…基本構想審議会及び国民保護協議会

に所属して活動してまいりましたが、今後は、

- 常任委員会…**総務財政委員会**
- 特別委員会…**道路交通対策特別委員会(副委員長)**
- 区議会広報委員会
- 各種審議会…**都市計画審議会**

に所属して活動してまいります。

調査活動①

コミュニティ施設等内覧会

3月～4月にかけて、

- コミュニティふらっと成田(3月22日(火))
- 阿佐谷地域区民センター・阿佐谷児童館・阿佐谷けやき公園複合施設(4月15日(金))

の内覧会に参加しました。



「コミュニティふらっと」は、集会室の他、ラウンジも備えており、誰もが身近な地域で気軽に利用でき、世代を超えて交流できる新たな地域コミュニティ施設です。

「**地域における、多世代のつながり**」が生まれる拠点となるよう、今後の状況を見守っていきたいと思います。



コミュニティふらっと成田

障害者施設整備

3月22日(火)、「久我山1丁目都有地を活用した障害者施設整備に関する説明会」に参加しました。

当施設では、知的障害者を対象とした
(1)生活介護(日中活動の場:定員40名)
(2)共同生活援助(グループホーム:定員10名)

(3)短期入所(定員2名)が提供される予定であり、令和7年度開設予定となっております。



東京都と杉並区が連携して実現した事業であり、当施設には「地域開放スペース」も設けられる等、**「地域福祉の拠点」としての役割も期待**されております。開設はまだ先となりますが、今後の推移に留意していきたいと思います。